



令和2年度

群馬県立しらがね特別支援学校

運営方針編

学校教育目標

児童生徒一人一人が、自立と社会参加をめざして、その個性・能力を調和的に高めていくための主体的な行動力を身に付ける

目指す児童生徒像

- 1 よく学び、よく考えて、ものごとを自分で選んだり、決めたりすることができる。
- 2 心身ともに健康で明るい生活ができる。
- 3 自分のことを一人でできるようなるとともに、必要な援助を適切に求めることができる。
- 4 他者のことも考えて、望ましい人間関係をつくることことができる。
- 5 仕事の大切さを知り、誇りをもって働くことができる。
- 6 個性や能力を発揮し、表現して、楽しく心豊かな生活をする事ことができる。

期待される教職員像

- 1 実態把握に努め、個性を伸ばし、可能性を引き出す教師
- 2 教材開発や授業改善に、不断に取り組む教師
- 3 説明責任を果たし、業務遂行に取り組む教師
- 4 教育の限界性に挑み、専門家と連携する教師
- 5 チームワークや協働を大切にし、学校教育目標の実現に貢献する教職員

校務分掌

- ・ 教育課程の不断の見直し
- ・ 適切なアセスメントの実施
- ・ 各種指導計画の活用推進
- ・ 教材開発の推進
- ・ 学部間連携強化
- ・ 分掌組織の再編

学校運営方針

- 1 服務規律の徹底を図るとともに、業務改善に取り組む。
- 2 自立と社会参加を目指し、具体的・実証的な教育活動を展開する。
 - ・ 主体性や集団参加、人とのかかわりを高め、深める生活単元学習を実施する。
 - ・ 知的特別支援学校における自立活動の指導や教科指導について追究する。
- 3 教材研究・開発に係る時間の確保に努める。
- 4 社会生活や働く生活への適応力を高めるキャリア教育の充実を図る。
- 5 いじめ・不登校の未然防止に向けた教育活動を行う。
- 6 学校間交流や居住地校交流を積極的に展開する。
- 7 教員同士が学び合う校内研修を推進する。
- 8 安全・安心な学校環境及び危機管理体制の整備・点検・充実を図る。
 - ・ 感染症予防、アレルギー対策の徹底
- 9 専門アドバイザーが中心となって、特別支援教育のセンター的機能を果たす。

小学部運営方針

- ① 主体性を高める生活単元学習の実施（自分で決めたり、調べたり、案内したりする力の向上）
- ② 自立活動の指導等の振り返りと実践の集約
- ③ キャリア・パスポートの活用
- ④ 三郷小（伊勢崎）、大室小（前橋）との学校間交流と内容充実
- ⑤ 教員同士が授業を見合い、授業から学んだことや課題を話し合う場の設定
- ⑥ 教育環境の整備充実と感染予防の徹底

中学部運営方針

- ① 主体性を高める生活単元学習の実施（1単元30時間程度の単元構成で指導計画立案）
- ② 自立活動の指導等の振り返りと実践の集約
- ③ 就業の基盤となるあいさつや返事を実践する力、身だしなみを整える力の向上
- ④ 三中（伊勢崎）との学校間交流と内容充実
- ⑤ 教員同士による教材研究、授業改善等について話し合う場の設定
- ⑥ 教育環境の衛生面、活動面での整備充実と安全教育推

高等部運営方針

- ① 集団参加の力を高める生活単元学習の実施（生活上のテーマとなる単元を構想）
- ② 主体的な活動の保障と十分な運動量の確保
- ③ 農福連携に応える作業学習の充実と、デュアルシステムの導入による働く力の育成
- ④ 合理的配慮に基づく効果的な教材・教具の工夫と開発
- ⑤ 感染症対策及びアレルギー対策の徹底
- ⑥ 教育相談の実施と個別具体的な対応の推進と充実

事務部運営方針

- ① 生活環境や学習環境の整備推進
- ② 教育資源のコーディネートと活用推進
- ③ 学園や地域と共にある学校づくり推進

P D C A サイクル

- 1 【教職員】
 - ※ 自己申告（能力評価、業績評価）
- 2 【小中高の各部、事務部、校務分掌】
 - ※ 学校評価
 - ※ 学校評議員会